

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	地元産そばを起点とする地域活性化プロジェクト
事業主体 (連絡先)	木曾のそば推進協議会 (長野県商工会連合会木曾支部事務局 0264-57-2515)
事業区分	(6) イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	407,045 円 (うち支援金: 325,000 円)

事業内容

木曾産そばが最も食べられる新そばの季節(10月~12月)と、木曾ならではの郷土食「すんき」が食べられる季節(秋~冬)が重なることから、「木曾産そば」、「すんきそば」を対象としたスタンプラリーを開催し、木曾産そばを県内外にPRし、知名度向上と誘客を促進し、木曾地域の活性化を図る。

【スタンプラリーの開催】

- (1) スタンプラリーの開催 (11月~2月)
- (2) 抽選会の開催
- (3) ホームページ等によるPR活動



【スタンプラリー賞品抽選会】

事業効果

スタンプラリーの開催において、PR資材として応募台紙付きリーフレット、ポスター、のぼり旗の作成を行い実施した。今年度は、店頭への応募箱を設置、ホームページ、メディアを通じた積極的PR活動を実施したところ、下記の結果となった。

- ① 応募総数は809件あり、目標値480件を大幅に更新した。
- ② 木曾産そばの知名度については、88%となり、目標の92%を下回る結果となった。
- ③ 木曾地域への初めての来訪者は12%へ増加し、目標値9%を達成した。
木曾産そばをはじめ、木曾地域の広報の効果が得られた。

今後の取り組み

「木曾産そば」の認知度が向上し始めてきており、また「すんき」H29年に地理的表示保護制度(GI)に登録となり、木曾のブランド力を高める土台が出来つつあることから、そば生産事業者、そば店とが一体となってPR活動に取り組んでいく。

【目標・ねらい】

①応募者数	480件
②木曾産そばの知名度	92%
③木曾への初めての来訪者	9%
①~③いずれかが向上すること	

※自己評価【A】

【理由】	
①応募者数	実績 809件 > 480件
②知名度	実績 88% < 92%
③初来訪者	実績 12% > 9%
①、③が目標達成	

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある